

白井第二小学校区まちづくり協議会設立準備会議事録（概要）

書記：公民センター 伊藤

日 時：令和2年12月19日（土）午後7時から

場 所：公民センター2階レクリエーションホール

出席者：・委員20名（欠席者：折立区長 宇賀博、おはなしのたまてばこ

代表 赤瀬幸子、まちづくりプロジェクト 滝田潔、森山光男）

・市役所 笠井市長、岡田市民環境経済部長、市民活動支援課（兼公民センター長）
松岡課長、高橋、公民センター折山副センター長、伊藤、中島

1) 笠井市長あいさつ

- ・年末お忙しい中、準備会への参加及び日頃からの地域づくりやまちづくりへのお礼。
- ・本市の新型コロナウイルスの感染状況は、本日2名の感染が確認され58名となっており、内1名の方が死亡されておりますので、皆様方には十分注意していただきたい。
- ・準備会につきましては、「第三小学校区まちづくり準備会」、「大山口小学校区まちづくり準備会」が立ち上がっており、当地区で3地区目となり大変うれしく思います。

2) 経過報告

- ・本日配布資料の「まちづくり事業に関する経過報告」について、折山副センター長から報告。

3) 自己紹介

- ・各自自席で自己紹介

4) 議 題

(1) 白井第二小学校区まちづくり協議会設立準備会規約の制定について

本日配布資料の「白井第二小学校区まちづくり協議会設立準備会規約(案)」について、折山副センター長からの説明。

第1条（名称）、第2条（目的）、第3条（活動区域）、第4条（活動）、第5条（委員）、第6条（事務局）までは、質疑等がなく原案のとおり承認されました。

第7条（役員）

会長1名、副会長2名、事務局長1名、書記2名、広報2名で承認されました。

（主な質疑等）

副会長について

- ・副会長は会長を補佐するものであり、他の事例でも2名と聞いておりますので、2名との発言がありました。

事務局長について

・事務局長は必要であると思う。また、大山口・第三小学校区でも1名であるので、1名で良いとの発言がありました。

書記の選任について

Q.書記については、大山口小学校区はいない。第三小学校区は2名との話であるが、どの様なことか。

→大山口小学校区は市役所職員が支援員として、書記を行っていると聞いております。

・現在役員は会長1名、副会長2名、事務局長1名の4名となっておりますが、4人ですべて準備し進めることは、負担が大きくなると思いますので、公民センターの協力をいただきながら、やれることは自分達で行うことを前提に、書記は2名程度必要であるとの発言がありました。

広報の選任について

・広報担当は2名との発言がありました。

第8条（役員任期）

・原案のとおり承認されました。

（主な質疑等）

Q.委員の任期については協議会設立までと聞いておりますが、各地区の区長さんや各役職の方々は、任期が3月末までの方々がかなりいると思いますが、現在の各委員が継続性をもたせるためにも、協議会設立まで続けていただけるのか交代するのか、また現在の委員さんの方々と新たな委員さんも加わって行っていただけるのか、確認をお願いしたい。

現在、準備会委員は自治会長が10名おり、1名を除いて3月末までの任期と聞いておりますが、4月以降どのように行うのかとの質問であります。皆様方の意見を伺いたい。

→自治会の活動も行って、この委員も行うのは少し難しいので、4月からは新たな役員が委員となると考えている。

Q.自治会の区長さんは、1地区の自治会以外は代わるとのことですが、今まで協議を重ねてきて、これから立ち上げ準備会を進めて行く段階で、4月から新たにスタートとなると手戻りになりますので、これを防ぐためにも何人かの委員さんは、新しい委員さんと一緒に準備会に参加しながら協議会立ち上げに向け、行っていただくことは出来ないか。

4月以降も何回か会議がありますので、引き継ぎ及び理解等の観点から現在の区長さん

と新たな区長さんが一緒になって、全員ではないけれども、会議に出席していただくことは出来ますか。

また、残り2回の会議には新しい役員が決まっていれば、その方も一緒に会議に出席していただくことは可能ですか。

→4月から新たに区長さんとなる方に準備会の内容等を説明し、区長及び当準備会の役員も受けていただければ同席は可能と思います。

・今年度の残り2回の会議を予定しており、新たに委員になる方が決まっている地区は会議に同席していただき、4月からは新たに自治会長の方々が委員となって進めて行くことで了承が得られました。

Q.当準備会の役員が、自治会の中で選任された場合はどうなるのか。

→ここでは準備会の出席については、自治会区長が改選地区では2名の方に出席していただき、改選されないところは1名の出席でお願いするもので、役員の選出につきましては役員選出の中で話をさせていただきます。

第10条（市職員の役割）

・原案のとおり承認されました。

（主な質疑等）

質疑等はありません。

第11条（会議）

・原案の一部訂正することで、承認されました。

（主な質疑等）

Q.事務局会議は会長、副会長、事務局長及び市職員をもって構成し、全体会議の会議、資料、進行、運営、協議内容等の確認、調整を行う。となっているが、書記・広報はどうしますか。

→書記・広報を入れた方が良い。

Q.書記・広報を入れることは賛成であるが、書記・広報を入れるのであれば、名称を役員会議と変更した方が良いのではないかと思います。

→事務局会議を役員会議に名称を改めます。また、役員会議は会長、副会長、事務局長、書記・広報及び市職員に改めます。

第 12 条（全体会議の招集等）

- ・原案のとおり承認されました。

（主な質疑等）

質疑等はありません。

第 13 条（全体会議の運営）

- ・原案のとおり承認されました。

（主な質疑等）

Q.先ほど議論の中で代理の出席ということで 2 項ですが、これは出られない場合に代理の方が出席できるということですが、自治会についてはなるべく代理の方も出席できるということで何か質問はありますか。

→全体会議の運営につきましては、このままでよろしいと思います。何かあった場合は第 15 条雑則にありますように、定めがない事項については全体会議で決定することで良いと思います。

- ・13 条はこのままで良いと思う。何かあれば全体会議の中で決めればよいと思う。

第 14 条（議事録）

- ・原案のとおり承認されました。

（主な質疑等）

質疑等はありません。

第 15 条（雑則）

- ・原案のとおり承認されました。

（主な質疑等）

質疑等はありません。

以上一部訂正し、白井第二小学校区まちづくり協議会設立準備会規約とします。

なお、規約の施行日については、令和 2 年 12 月 19 日とします。

(2) 役員選出（会長・副会長・書記等）

会 長→白井第二小学校区社会福祉協議会副会長 小林正継

副 会 長→白井工業団地協議会 事務局長 染谷敏夫

副 会 長→小名内区長 小松正信

事務局長→まちづくりプロジェクト 山本敏伸

書記→白井第二小学校 PTA 会長 永井英朋

書記→白井市消防団第三分団長 川上利一

広報→NPO しろい環境塾 理事長 渡邊康夫

広報→※おはなしのたまてばこ 代表 赤瀬幸子

※おはなしのたまてばこ代表の赤瀬幸子さんは、本日欠席しておりますので、後日公民センターで確認し報告します。

・新役員になられた方々のあいさつ

・新会長の小林正継さんの議事進行により～

(3) アンケート調査（案）について、折山副センター長から説明。

- ・アンケート 1 枚目の白井第二小学校区の未来のまちづくりに向けて、皆様のご意見をお聞かせくださいの下 4 行目、これから取り組んでいますの「これから」の部分削除してください。このページには、市長のメッセージと記入にあたってお願いについて記載しております。
 - ・アンケートの回答期限については、皆様方のご了承がいただければ 2 月上旬としたいと考えております。
 - ・2 ページは、第二小学校区での暮らしについて聞いており、問 1 から問 5 まで住みやすさとか住み続けたいなど、暮らしについて聞いております。また問 5 では、第二小学校区の魅力として、好きな理由、良い点など自慢できることを自由記載となっております。
 - ・3 ページは、第二小学校区での日頃の関わりや地域活動について、問 6 から次ページの問 12 までは第二小学校区で活動している団体等についてご存じですかなど、日頃の関わりや地域活動の関わりについて聞いております。
 - ・4 ページの中段以降の問 13 第二小学校区の地域の課題につきましては、18 項目いくつでも○を付けていただくことで、生活で普段気になること、不安、心配なこと、困っていることを聞いております。
 - ・5 ページの問 14 は、回答者が問 13 で○を付けた中で、特に重要な地域課題について 1 番目、2 番目、3 番目と順番に数字を入れていただくものです。
 - ・問 15 から問 22 までは、第二小学校区のこれからの住みよいまちづくりについては、地域でどのような繋がりが大切だと思うかなど、第二小学校区の地域活動を盛んにしていくために、これから必要なことは何だと思うかなどを聞いております。
 - ・また問 19 では、これからの地域の方々が中心になって、取り組むべきことはどんなことだと思いますか。との質問で、問 20 では問 19 で○を付けた中で、特に地域（住民）が中心になって取り組むべきことはどんなことですか。重要と思う順番に数字を記入していただくものです。
 - ・次に、あなたご自身やご家族のことについてであります。性別、年齢、居住地域、家族構成などをお聞きし、最後の問 24 ではこれからの第二小学校区のまちづくりについて、アイデアやご意見などを伺っております。
- アンケートの対象者は、第二小学校区の年齢 18 歳から 79 歳までの 800 人の方々を、性別、年齢、地域の人数等を勘案しながら無作為抽出し、発送する予定です。

なお、このアンケートについては、大山口小学校区、第三小学校区では既にアンケートは終わっております。

第三小学校区では、昨年9月18日から10月7日まで行っており、回収率は34.3%となっております。

大山口小学校区では、令和元年7月21日から9月9日まで行っており、回収率は31%となっております。

なお、このアンケートについては、年齢、男性、女性と分けてクロス集計し、報告書としてまとまっております。

(会長)

- ・アンケートの説明は終わりましたが、当地区でも説明のありました内容で、アンケート調査を実施したいと思いますがいかがでしょうか。

Q.このアンケート内容は大山口、第三小学校区と同じアンケート内容なのか。また、一部変えてあるところはあるか。

→問10と問22については当該地区用となっており、その他は大山口、第三小学校区と同様となっております。

アンケート内容について、その他意義等はなく承認されました。

(4) 今後のスケジュールについて

別紙資料の今後のスケジュール(素案)により、折山副センター長が説明。

今後のスケジュール(素案)の第1回目は、本日の設立準備会のことです。

次のアンケートの調査配布(郵送)とは、議題の3でご審議いただいた内容で年明けには配布し、2月上旬の回収期限としたいと考えております。

第2回の会議については2月開催を考えておりますが、各種団体の活動報告として、以前ワイワイ広場で5団体の活動報告を行っておりますので、他の団体として民生委員、児童委員、PTA、消防団、高齢者クラブ、青少年相談員、おはなしのたまてばこの方々の、活動報告をお願いしたいと考えております。

第3回の会議につきましては、アンケートの集計が2月の下旬になれば出てくると思われますので、アンケート結果と以前ワイワイ広場で話し合ったものを示し、地域課題の検討に入っていきたいと思っております。

第4回の会議につきましては、令和3年度からになると思いますが、第二小学校区のキャッチコピー将来像の検討に入っていきたいと考えております。

なお、第三小学校区のキャッチコピー将来像は、「子どもとおとながふれあう街」、大山口小学校区は「世代を超えて支え合う笑顔あふれる街」となっております。

第二小学校区でも令和3年度からキャッチコピーを考えて参りたいと思います。

その下の5月から7月小学校区まちづくり計画の検討、取り組む事業の内容、時期、組織等としております。

また、協議会の組織、運営、拠点等については、準備会が議論し決定していく事項となっておりますので、白井市小学校区まちづくり協議会認定要項に沿って認定されるよう、準備を進めて行くのが5月から7月頃と考えております。

協議会の設立は、令和3年8月頃を目指して参りたいと考えております。

以上で今後のスケジュールの説明を終わります。

(会長)

スケジュールの説明に対して、質問等がありましたらお願いします。

(会長)

ご質問等が無いようですので、今後のスケジュールについてはよろしいでしょうか。

「質疑等無く、承認されました。」

(会長)

全体を通して質問等がありましたらお願いします。

・まちづくりプロジェクト 山本敏伸

ここでまちづくり協議会とはどのようなものかということで、もう一度確認をしておきたいと思います。

第二小学校区の中には10の自治会があって、それぞれ自治会活動をしております。

それから消防団、地区社会協議会、民生委員、PTAなど色々な団体があり、第二小学校のため、地域のため、地区のためということで活動をしております。

それぞれ成果を出しており、地区には欠かせないことになっております。

しかし、ここ数年を見ると団体の高齢化や会員の減少などとなっており、以前より団体のちからが弱くなっているのかと自分は感じています。

そこで地区のことが出来ない、やらなくて良いということではなくて、連携してやったらより多くの成果が期待できるのではないかというような、取り組みもいっぱいあります。

公民センターが中心となり、ほっこり市とワイワイ広場とか環境塾さんが環境整備とかも連携すれば、人が増えれば、色々な意見が出れば、効率的な作業も出来るし、そのような意味でまちづくり協議会という団体がうまく連携できるような仕組みを提案し、一緒にその団体とやっていく、そういう中間組織的なものをまちづくり協議会と考えております。

これはやらなくてはならないということは今のところありませんが、スタイルに合わせてどのようなことを連携し、より多くの効果が出るかと考えられます。

しかしながら、中には連携がそぐわないものもありますが、この時代、連携しみんなで地域を盛り上げ、第二小学校区を良くしていくことは同じだと思うので連携してやっていく、そのようなことをまちづくり協議会が提案して、みなさんが一緒にやっていく組織を作ること、決して皆さんの負担をこれから増やすということではありません。このようなことから、基本的には自治会活動やPTA活動を行い、場合によっては連携し、多くの成果が上げられるような組織を作ってやっていくことが、まちづくり協議会であると思いますので、今ある組織の充実や必要に応じて新たな組織の立ち上げなどについて、皆さま方と話し合いながら進めていくものと考えております。

現在、公民センターが進めているまんぷく広場やワイワイ広場なども、いずれはみんなで作っていきたいと思います。

・次回の日程について

次回の日程につきましては、2月20日（土曜日）午後7時から公民センターで開催します。

なお2月20日は、民生委員、児童委員、PTA、消防団、高齢者クラブ、青少年相談員、おはなしのたまてばこ等、各種団体の活動報告を行います。